様式1

平成25年度 事業評価書

評価対象期間	平成25年4月～平成26年3月分
施設名	鳥取市あおや郷土館
指定管理者名	公益財団法人鳥取市文化財団
指定管理期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日
施設所管課名	教育委員会事務局文化財課

1. 事業評価

確認する内容	指定管理者	施設所管課		
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	2	聞き取り	業務仕様書では、ロビー及び第1展示室で常設展を、第2展示室で企画展を開催することとしているが、第1展示室は第2展示室と合わせて1室として企画展示をしており、業務仕様を満たしていない。そのため、企画展と次の企画展の間はロビー展示しかない状態である。 ・8月26日～9月13日 空白期間 ・12月9日～1月10日 空白期間
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	2	3	聞き取り	館長はあおや郷土館週3日、青谷上寺地遺跡展示館週2日の兼務である。
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	聞き取り	人権研修及び県文化財課研修に参加。
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞き取り	
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	聞き取り 書類確認	
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	聞き取り	
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	4	4	聞き取り	青谷文化まつりの作品展示を毎年開催。民具の活用については、青谷小学校の郷土資料室やかちべ伝承館へ民具を貸し出している。職員も地域のビーチクリーン作戦に参加している。
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	聞き取り 書類確認	
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞き取り	
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	3	3	聞き取り	青谷上寺地遺跡展示館分と合わせて年間30日程度、県東部や中部を車で回り、チラシ等を各所へ配布している。
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	2	聞き取り	業務仕様書では、トイレ清掃を週3回行うこととしているが、週1回しか行っていなかった。
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	3	聞き取り	
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	聞き取り	
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞き取り	
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞き取り	
III. 施設の経営状況				
16 事業収支は妥当であるか	3	3	聞き取り	施設管理費としては黒字であるが、財団本部の事務管理費に充当されているため、全体では赤字である。
17 施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	4	3	聞き取り	財団本部で一括発注することにより、コスト削減が図られている。

IV. 法令等の遵守状況					
18	個人情報の管理は適切に行われたか	4	3	聞き取り	
19	市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	聞き取り	
20	労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	聞き取り	
21	設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	聞き取り	
V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	3	聞き取り HP確認	
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	2	2	聞き取り	施設内で公開していない。
24	市への報告体制が確立されているか	3	3	聞き取り	
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	3	3	聞き取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	聞き取り 書類確認	

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	日々の努力により支出を最大限に抑えている。
施設所管課	7施設の指定管理施設を管理している指定管理者では、平成25年度単年度で合計1,200万円の剰余金が出ており、また、前年度までにも多額の剰余金があり、経営状況は問題ない。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	予定された事業を着実に実施しつつ、郷土の歴史や文化を調査・研究し、その成果を展覧会などで市民に伝えられるよう努力している。
施設所管課	青谷、気高、鹿野地域を中心に、歴史や文化等を調査研究しているが、施設の価値を高めたり、集客数の増加に資するためにも、自主的に市内他地域の調査等も進め、広域的な企画展示につなげていただきたい。また、館内所蔵品が民俗資料や古文書等を含めて1,698点あり、調査のうえもっと活用していただきたい。

4. 総括コメント

指定管理者	地域の行事に積極的に参加・協力するとともに、町外の施設での出張展示などを行って郷土文化の発信につとめている。また鳥取市西部地域における文化活動の拠点としての自負をもって運営している。
施設所管課	「郷土の偉人 武信由太郎展」は見ごたえのある企画展であり、入館者数は717人と少な目であったが、学芸員の力量が伺える。今後も、このような意欲的な企画展を期待している。そのほかの展示は、児童生徒の作品展、高校の授業作品展、郷土写真家の作品展、あおや文化まつり作品展等、貸し館的な展示が多いと感じる。もっと創造的な企画展示を行ったほうが集客につながると考える。 また、山陰海岸ジオパークが鳥取西地域まで広がったことから、展示紹介に加えてジオパークの紹介ができるよう職員の研鑽を望む。

確認方法	書類、聞き取り、現地確認
------	--------------

評価区分	4	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3	求める管理水準が適切に実施されている
	2	求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0	求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている